

⑫ 公開実用新案公報(U) 平2-39840

⑤ Int. Cl.⁵

B 23 P 21/00

識別記号

3 0 6 Z

庁内整理番号

7814-3C

⑬ 公開 平成2年(1990)3月16日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑭ 考案の名称 ブラネタリーギヤ取付装置

⑯ 実 願 昭63-118979

⑰ 出 願 昭63(1988)9月9日

⑱ 考 案 者 石 田 伏 佳 広島県安芸郡府中町新地3番1号 マツダ株式会社内

⑲ 出 願 人 マツダ株式会社 広島県安芸郡府中町新地3番1号

⑳ 代 理 人 弁理士 原 謙 三

㉑ 実用新案登録請求の範囲

ビニオン取付け位置の両側にビニオンシャフト孔の形成されたブラネタリーキャリアを、同軸上に保持して回転可能なキャリア支持部材と、

キャリア支持部材の回転動作により、ブラネタリーキャリアのビニオン取付け位置の割出しを可能とする割出し機構と、

ブラネタリーキャリアをキャリア支持部材に保持させるキャリア保持機構と、

ビニオン取付け位置が割り出されたときにブラネタリーキャリアのビニオンシャフト孔と連通するビニオンシャフトガイド孔を有するビニオンシャフトガイド部材と、

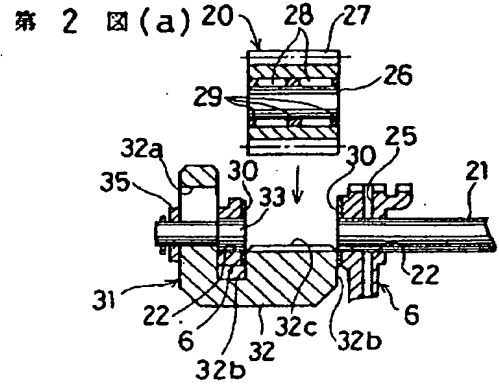
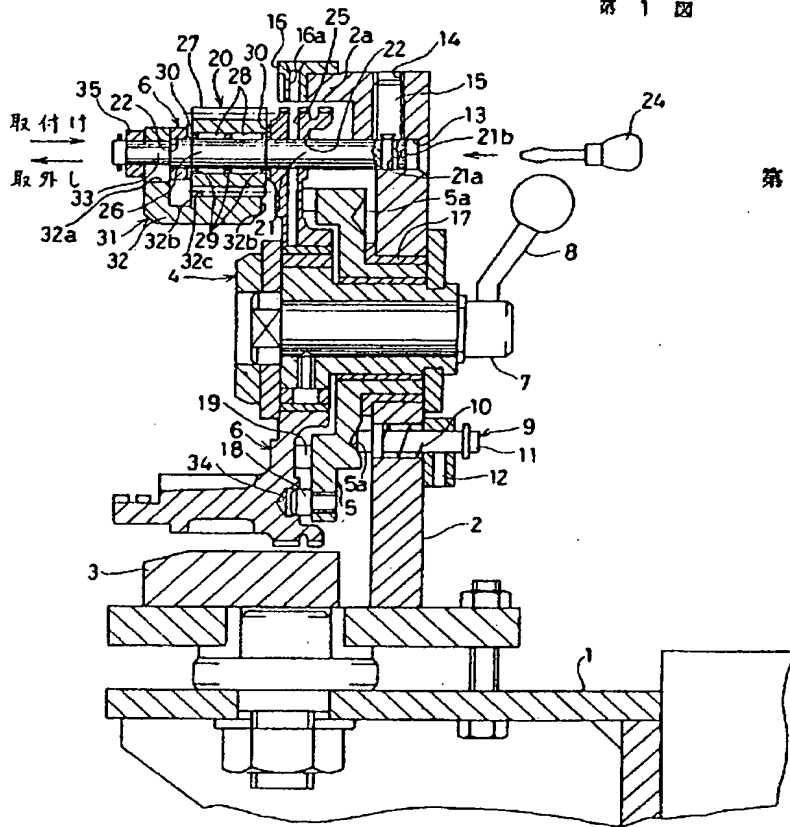
ブラネタリーキャリアのビニオンシャフト孔にピン部が挿入されて支持され、このピン部により、移動部材がビニオン取付け位置方向へ移動可能に支持されると共に、上記の移動部材が、ビニオンとブラネタリーキャリアとの間に配される両ビニオンワツシヤ間の幅規制面、およびビニオン受面を有しているビニオン位置決め具とを備えていることを特徴とするブラネタリーギヤ組付装置。

図面の簡単な説明

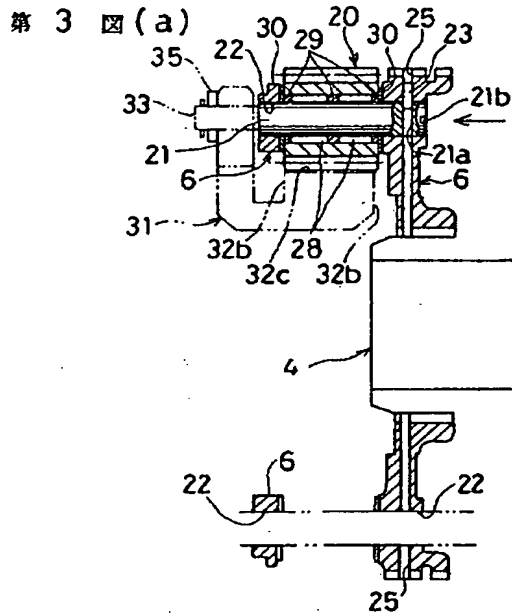
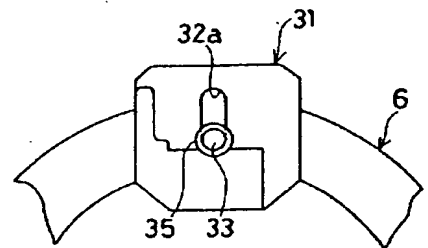
第1図ないし第3図は本考案の一実施例を示すものであつて、第1図はブラネタリーギヤ組付装置を示す縦断面図、第2図aはブラネタリーキャリアにビニオンギヤアツシーを組み付ける状態を示す要部の縦断面側面図、同図bは同正面図、第3図aはブラネタリーキャリアにビニオンギヤアツシーを取り付けた状態を示す要部の縦断面側面図、同図bは同正面図である。

2は縦壁部材(ビニオンシャフトガイド部材)、4はクランプ機構(キャリア保持機構)、5はキャリア支持部材、6はブラネタリーキャリア、9は割出し機構、13はビニオンシャフトガイド孔、14はブランジヤ取付け孔、15は位置決めブランジヤ、16aはピン挿入孔、20はビニオンギヤアツシー、21はビニオンシャフト、22はビニオンシャフト孔、23はシャフト固定ピン、25はピン挿入孔、26はダミーシャフト、30はビニオンワツシヤ、31はビニオン位置決め具、32は移動部材、32aは長穴、32bは幅規制面、32cはビニオン受面、33は位置決めピン(ピン部)である。

第 1 図



第 2 図 (b)



第 3 図 (b)

